

知財・法務の 観点から考える、 創業期のための ビジネス展開セミナー

参加
無料
※要事前申込

令和7年
1/27(月)
14:00～17:00
(13:30受付開始)
※ハイブリッド開催

イノベーションの重要性が高まる中、とりわけバイオ・ライフサイエンス領域をはじめとするディープテック系スタートアップ企業においては、知財戦略やアカデミア、企業との各種契約がビジネスの成否を分ける決定的なポイントとなっています。特に近年では、バイオ×デジタル等の新領域のスタートアップの出現によりビジネスモデルも多様化してきていることに伴い、より高度な知財戦略が必要とされ、知財戦略・契約交渉等の重要性はますます高まっています。

そこで、本セミナーではバイオ・ライフサイエンス領域での起業をめざす研究者や創業初期のスタートアップ企業等に向けて、**ビジネス・知財・法務の観点から3名の専門家よりスタートアップ企業が事業を行う上でのポイント・注意点**についてご講演いただきます。加えて、INPIT-KANSAIからの施策紹介・Nakanoshima Qrossからの取組紹介の他、バイオ・ライフサイエンス領域のスタートアップ企業2社からの事例紹介を踏まえたトークセッションを予定しています。

ビジネス・知財・法務における注意点を把握いただくとともにネットワークを広げる機会として、本イベントを是非ご活用ください。

定員	リアル会場 100名 オンライン配信 500名 ※リアル＋オンラインのハイブリッド開催	対象者	バイオ・ライフサイエンス領域の 起業を目指す研究者、 創業初期のスタートアップ企業、支援人材 等
----	---	-----	--

会場

Nakanoshima Qross 2階 Crossover Lounge 夢

(大阪市北区中之島4丁目3番51号)

アクセスはこちら▶

申込・問合せ

申込 以下のサイトまたは二次元コードよりお申込みください。 **締切日 1月22日(水)**
<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form449>

問合せ 近畿経済産業局 地域経済部 バイオ・医療機器技術振興課
E-mail : bz1-kin-biomail@meti.go.jp

申込はこちら▲

14:00 開会

14:10 講演1 スタートアップ企業が事業を行う上でのポイント・注意点

【1】 バイオ・ライフサイエンス領域のスタートアップのビジネスモデル

講師：京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構
ビジネスディベロップメント室 室長/特定教授 小柳 智義氏

この領域のスタートアップは、競合他社が手を付けない初期段階かつハイリスクな製品開発を行う。起業当初にまず最終製品像を確定し、開発リスクを認識、分析する。製品開発はそれらを適切に分散、低減するための様々な非臨床・臨床試験、製造法の開発、規制対応を行う行為となる。このフローの中で長期にわたる開発を支え、販売期間の売上・利益を守る知財戦略と法務は重要なビジネスツールだ。本講演ではこの環境で開発計画を立案し、他社より早く確実に製品の概念証明（POC）に至るための事業計画の作成を目指し、情報を提供する。

**【2】 バイオ・ライフサイエンス領域の創業期における知財戦略**

講師：弁理士法人レクシード・テック パートナー弁理士 南野 研人氏

バイオ・ライフサイエンス領域におけるアカデミアの知見を基盤としたスタートアップの起業が増加している。アカデミアにおける研究の知財化と事業における知財化との考え方の間には隔たりがあるため、起業後の事業戦略と知財戦略との違いとなり、資金調達、企業との協業等の際に問題になることが多い。

そこで、本講演では、知財の基礎的な事項と、アカデミアの出願の留意事項について、概説した上で、アカデミアの皆様を知っておいて欲しい知財戦略の考え方について説明する。

**【3】 バイオ・ライフサイエンス領域における契約交渉成功の鍵**

講師：TMI総合法律事務所 京都オフィス パートナー弁護士 小川 聡氏

バイオ・ライフサイエンス領域のスタートアップにとって、製薬会社や医療機器メーカー、大学との共同研究契約やライセンス契約などの交渉は避けて通ることができない。これらの契約交渉では、産学連携における知的財産権の取り扱いや、業界特有の規制、倫理的な問題、さらには技術の事業化に向けた戦略的な対応が求められる。本講演では、契約交渉に際して留意すべき重要なポイントを、実際のトラブル事例や先輩スタートアップの経験を交えながら紹介する。



15:10 バイオ・ライフサイエンス領域のスタートアップによる事例紹介

【1】 リジェネフロ株式会社 事業開発部 知財マネージャー 吉田 美和氏

【2】 リバスキュラーバイオ株式会社 代表取締役社長 大森 一生氏

15:40 講演2 INPIT-KANSAIより支援施策の紹介

講師：独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部 主査 野村 佑介氏

15:55 講演3 Nakanoshima Qrossの取組紹介

講師：MIRACLE SCIENCE INNOVATION株式会社 代表取締役CEO 宮川 潤氏

16:10 トークセッション

知財・法務のよくある落とし穴からスタートアップの成長を考える登壇者(専門家)：

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構
ビジネスディベロップメント室 室長/特定教授 小柳 智義氏
弁理士法人レクシード・テック パートナー弁理士 南野 研人氏
TMI総合法律事務所 京都オフィス パートナー弁護士 小川 聡氏

登壇者(企業)：

リジェネフロ株式会社 事業開発部 知財マネージャー 吉田 美和氏
リバスキュラーバイオ株式会社 代表取締役社長 大森 一生氏

ファシリテーター：

MIRACLE SCIENCE INNOVATION株式会社 代表取締役CEO 宮川 潤氏

17:00 イベント終了後、名刺交換・ネットワーキング